

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月28日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	分収造林事業			コード	24205	
2 担当部課	部等	経済部	課等	農林水産課	作成者	宮本 秀幸
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興	
		予算科目	分収造林事業特別会計	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	分収造林特別措置法			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	森林総合研究所と岡谷市及び森林所有者の、契約造林地の育成管理を適正かつ計画的に行い、木材売り払いによる収益を得る。		
目的	対象者	分収造林契約者	
	意図	分収造林契約し、水源林の適正な育成管理を行う	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
生物害防除	45.38ha（横川山）	6.00ha（新倉山）	
下刈	15.99ha（横川山）	3.00ha（新倉山）	
保育間伐	9.89ha（横川山市有林）		
搬出間伐	11.00ha（横川山）		
除伐	16.15ha（横川山）	27.84ha（新倉山）	
つる切	3.00ha（横川山）		
作業道開設	553m（横川山）		
作業道補修	650㎡（横川山）		
作業道修理	35m（横川山）		
森林保険更新	2.02ha（横川山）		
前年度の課題への対応	特になし		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 直接事業費	28,424,680	12,038,307	29,595,999	23,400,000	
経常経費	0	0	0	0	
臨時的経費	28,424,680	12,038,307	29,595,999	23,400,000	
* 臨時的経費の説明	森林農地整備センターからの負担金事業				
② 人件費	2,880,000	2,880,000	2,880,000	2,880,000	
正規職員の人数(人)	0.36	0.36	0.36	0.36	
③ 合計コスト(①+②)	31,304,680	14,918,307	32,475,999	26,280,000	
前年度比		47.7%	217.7%	80.9%	
財源	一般財源	2,880,000	2,880,000	2,880,000	
内訳	特定財源	28,424,680	12,038,307	29,595,999	
* 特定財源の説明	事業費は森林総研、地元負担金、市繰入金により行っている				
④ コストに関する補足説明	補正予算で予算額が増加したため				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 特になし
	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 特になし
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---